

原子力発第08016号  
平成20年4月14日

愛媛県知事  
加戸守行 殿

四国電力株式会社  
取締役社長 常盤百樹

放射性同位元素等の管理の徹底(再周知)に係る  
文部科学省からの依頼について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、当社事業につきまして格別のご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成20年4月7日に非破壊検査株式会社で確認された放射性同位元素の盗難に鑑み、平成20年4月9日付けで、文部科学省科学技術・学術政策局から、別添のとおり依頼がありましたので、安全協定第10条第4項に基づきご報告いたします。

敬 具

20文科科第220号  
平成20年4月9日

許可届出使用者  
許可廃棄業者 殿

文部科学省 科学技術・学術政策局  
原子力安全監 川原田 信市



(印影印刷)

### 放射性同位元素等の管理の徹底について（再通知）

日頃から放射性同位元素等の管理に御尽力いただきありがとうございます。

既に報道等により御承知のこととは思いますが、平成20年4月7日、非破壊検査株式会社京葉営業所において密封された370ギガベクレルのイリジウム192が収納された非破壊検査装置1台が所在不明になり盗難のおそれもあるという事件が発生しました。

当省としては、平成20年3月17日付け19科原安第168号「北海道洞爺湖サミット等開催に伴う放射性同位元素等の管理の徹底について（通知）」をもって注意喚起を行ってきたところですが、かかる事件が発生したことを踏まえ、再度、放射性同位元素等の厳重な保管管理の徹底をお願いすることといたしました。

特に今回の事件では、保管庫の鍵の管理に加え入室を探知するためのカードシステムも備えられていたところ、保管庫への侵入に際し通常どおりに鍵及びカードが正常に使用されたもので、警備会社も扉の開閉を異常と判断できなかったとみられていることから、

- 保管庫入り口における鍵の二重化や責任者のみ鍵の使用を行われるなど厳格な管理等の方策による措置が講じられているか
  - 保管庫への立ち入りと放射性同位元素の持ち出しにあたり複数者によるチェック体制がとられているか
  - 放射性同位元素の在庫確認の徹底による異常の早期発見のための措置が講じられているか
  - 異常を発見した場合の迅速な通報連絡体制が構築されているか
- 等につき改めて貴事業所の体制を再点検し、こうした事件が発生しないよう措置していただくようお願いいたします。

(本件の問い合わせ先)

文部科学省科学技術・学術政策局  
原子力安全課放射線規制室  
電話：03-6734-4044